

2020年 救急救命士国家試験結果

救急救命士国家試験の合格率は87.0%!

旺文社 教育情報センター 2020年4月15日

厚生労働省は、3月8日に実施した2020年「救急救命士国家試験」の合格状況等を、3月31日に発表した。受験者数は2,960人、合格者数は2,575人、合格率は前年比4.9ポイントダウンの87.0%となった。ここでは実施状況の概要を紹介する。

■救急救命士国家試験の受験資格（主なもの）

- ①高卒後、指定の養成所（専門学校など）において、2年以上必要な知識及び技能を修得。
 - ②大学において指定の科目を修めて卒業。
 - ③消防法規定する救急業務に関する課程を修了し、5年以上救急業務に従事した者で、指定の養成所において、1年必要な知識及び技能を修得。
- なお、2020年の資格別受験者の構成比は、①35.6%、②22.4%、③40.0%などとなっている。

■救急救命士国家試験の実施状況

2020年に実施された第43回「救急救命士国家試験」の実施状況は次の通り。

≪全体の合格状況≫

- ・受験者数=2,960人、合格者数=2,757人、合格率=87.0%
- ・男女別合格者数=男子2,356人（91.5%）、女子219人（8.5%） *（ ）内は構成比。

【過去6年間の合格状況】

	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年
受験者数	2,956	2,871	3,031	3,015	3,105	2,960
合格者数	2,665	2,471	2,576	2,562	2,854	2,575
合格率	90.2%	86.1%	85.0%	85.0%	91.9%	87.0%

≪4年制大学の合格状況≫

- [全体] 受験者数=663人、合格者数=542人、合格率=81.7%
- [新卒] 受験者数=599人、合格者数=523人、合格率=87.3%

なお、短大では弘前医療福祉大短大部（救急救命学科：3年制）のみ実績があり、受験者数36人（新卒31人）、合格者数21人（同、19人）、合格率61.3%（同、58.3%）となっている。

次ページに大学別の合格者状況を掲載

■大学別合格者数 (2020年に実績があるのは私立大のみ)

■2020年 救急救命士国家試験 合格者状況 (大学の実績のみ)

履修地	学校名	学部	学科	新卒			総数		
				受験者数	合格者数	合格率	受験者数	合格者数	合格率
宮城	東北福祉大	総合福祉	福祉行政(※)	13	11	84.6%	15	13	86.7%
		健康科学	医療経営管理						
		総合マネジメント(※)							
千葉	千葉科学大	危機管理	保健医療	28	19	67.9%	40	25	62.5%
東京	杏林大	保健	救急救命	47	44	93.6%	49	44	89.8%
	国士舘大	体育	スポーツ医科学	143	112	78.3%	152	114	75.0%
	帝京大	医療技術	スポーツ医療	46	43	93.5%	46	43	93.5%
	帝京平成大	健康メディカル	医療科学	81	72	88.9%	89	74	83.1%
千葉	帝京平成大	健康医療スポーツ	医療スポーツ						
東京	日本体育大	保健医療	救急医療	54	45	83.3%	66	48	72.7%
岐阜	東海学院大	人間関係	心理	21	20	95.2%	21	20	95.2%
愛知	中部大	生命健康科学	スポーツ保健医療	35	34	97.1%	39	35	89.7%
京都	京都橘大	健康科学	救急救命	50	50	100.0%	50	50	100.0%
岡山	倉敷芸術科学大	生命科学	健康科学	8	6	75.0%	8	6	75.0%
広島	広島国際大	保健医療	救急救命	25	24	96.0%	27	25	92.6%
山口	東亜大	医療	医療工	13	10	76.9%	24	12	50.0%
福岡	帝京大	福岡医療技術	医療技術	35	33	94.3%	37	33	89.2%
	大学合計			599	523	87.3%	663	542	81.7%
青森	弘前医療福祉大短大部		救急救命	31	19	61.3%	36	21	58.3%
総計	上記に、専門学校、消防学校等を加えた合計値			2,775	2,535	91.4%	2,960	2,575	87.0%

※東北福祉大の総合マネジメント学部は2018年入学生まで、総合福祉学部(福祉行政学科)は2019年入学生まで。

※広島国際大-保健医療学部(救急救命学科)は、2020年に保健医療学部(医療技術学科<救急救命学専攻>)から改組。